

2012年3月期 第2四半期

決算説明会

ISC 伊藤忠食品株式会社
2011年11月10日

お知らせ

当社は2011年3月期より決算期を9月から3月に変更しております。
そのため当期の概況は比較を容易にするため、前年同期(2010年4月1日～2010年9月30日)との比較を一部使用しております。



【決算ハイライト(PL)】

増収・増益

	当第2四半期	前年同期	前年同期比	計画	計画比
売上高	311,602	307,432	101.4%	304,400	102.4%
売上総利益 売上比	31,809 10.2%	31,683 10.3%	100.4%	31,100 10.2%	102.3%
販売管理費 売上比	28,685 9.2%	28,780 9.4%	99.7%	28,300 9.3%	101.4%
営業利益 売上比	3,124 1.0%	2,903 0.9%	107.6%	2,800 0.9%	111.6%
経常利益 売上比	3,597 1.2%	3,309 1.1%	108.7%	3,200 1.1%	112.4%
特別損益 売上比	310 0.1%	▲ 979	-	200 0.1%	-
四半期純利益 売上比	2,418 0.8%	1,808 0.6%	133.8%	2,000 0.7%	120.9%

(単位:百万円)

ITOCHUSHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.

主要勘定科目について前年同期、計画比較を含めた一覧を用意いたしました。

売上高 3,116億2百万円

売上総利益 318億9百万円

営業利益 31億24百万円

経常利益 35億97百万円

四半期純利益 24億18百万円

となり、前年同期及び計画を上回ることが出来ました。

これにより、経常利益率は1.2%となりました。

【決算ハイライト(B/S)】

	当第2四半期末 (11年9月末)	前期末 (11年3月末)	増減額
総資産	180,615	165,374	15,240
純資産	59,771	57,384	2,387
自己資本比率	33.1%	34.7%	▲1.6%
1株当たり 純資産(円)	4,656.63	4,470.55	—

(単位:百万円)

ITOCHUSHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.

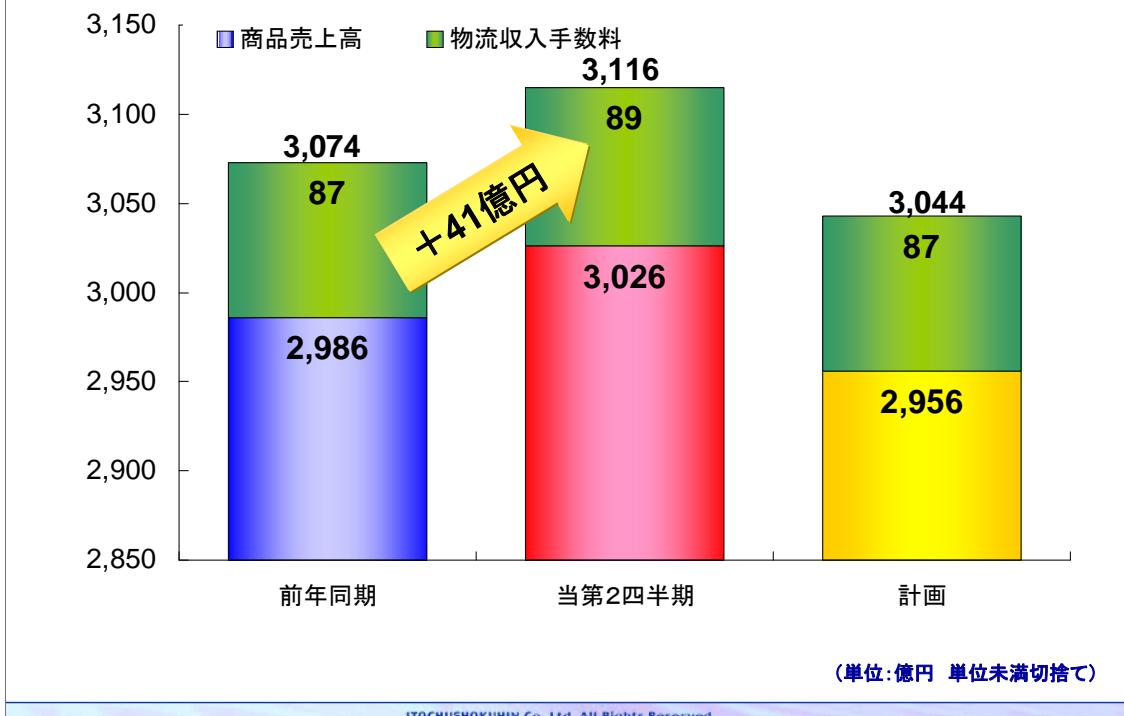
総資産は、3月末と比較し、主に季節変動要因により増加いたしました。

純資産は23億87百万円増加いたしました。

自己資本比率は、総資産の増加に伴い、前期末と比べ1.6%減少の33.1%となりました。

一株当たり純資産は4,656.63円となりました。

【売上高】



主要勘定科目についてご説明いたします。

売上高についてご説明いたします。

グラフは左から青が「前年同期」、赤が「当期実績」、黄色が「計画値」です。

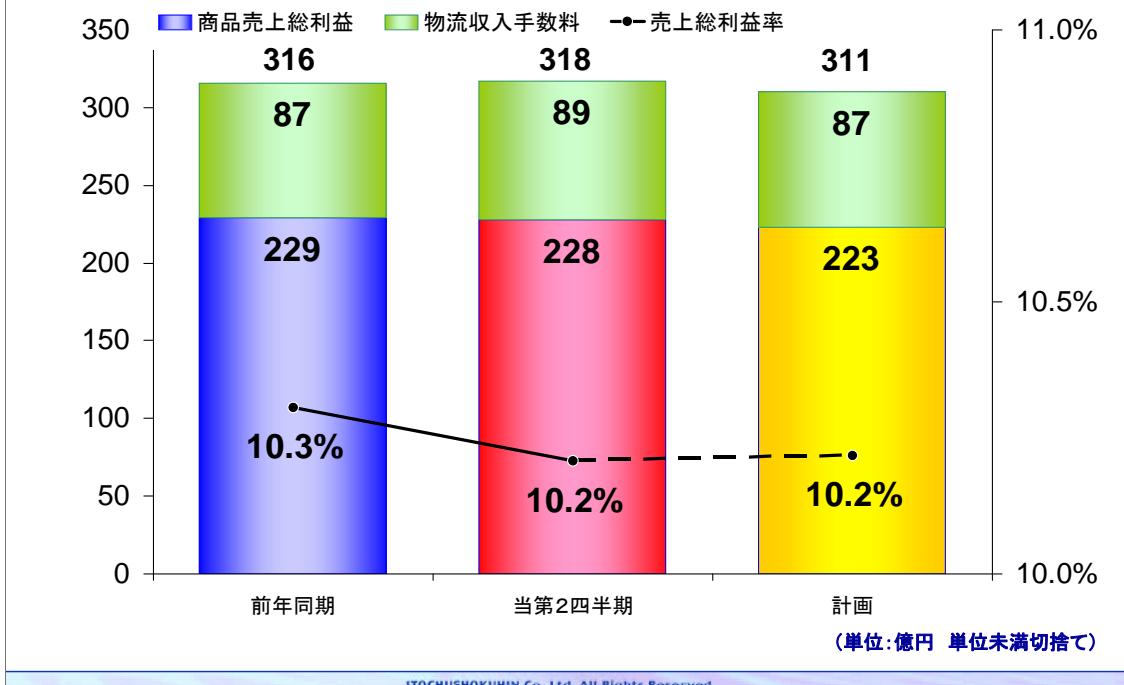
売上高は、前年同期比で41億円増加の3,116億円(前年同期比101.4%)となりました。

前期に売却した子会社の連結除外の影響(▲36.7億円)がありましたが、

CVS・大手量販などとの取引増加により、売上増となりました。

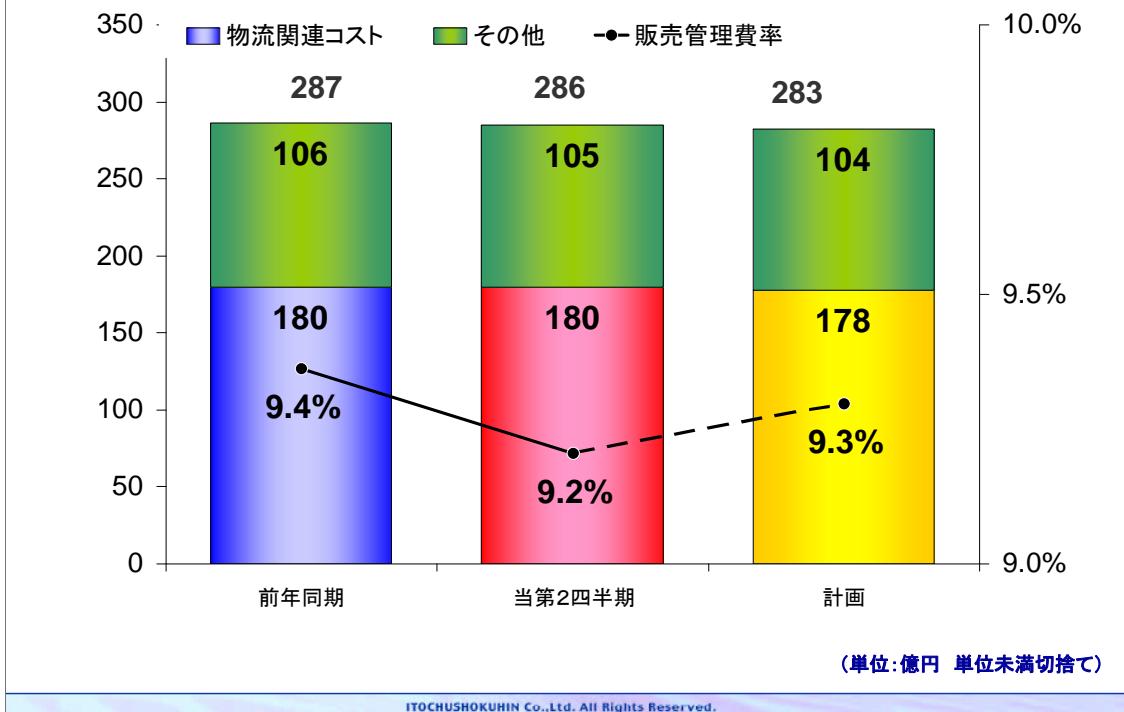
物流収入手数料は前年同期に比べ若干増加いたしました。

【売上総利益】



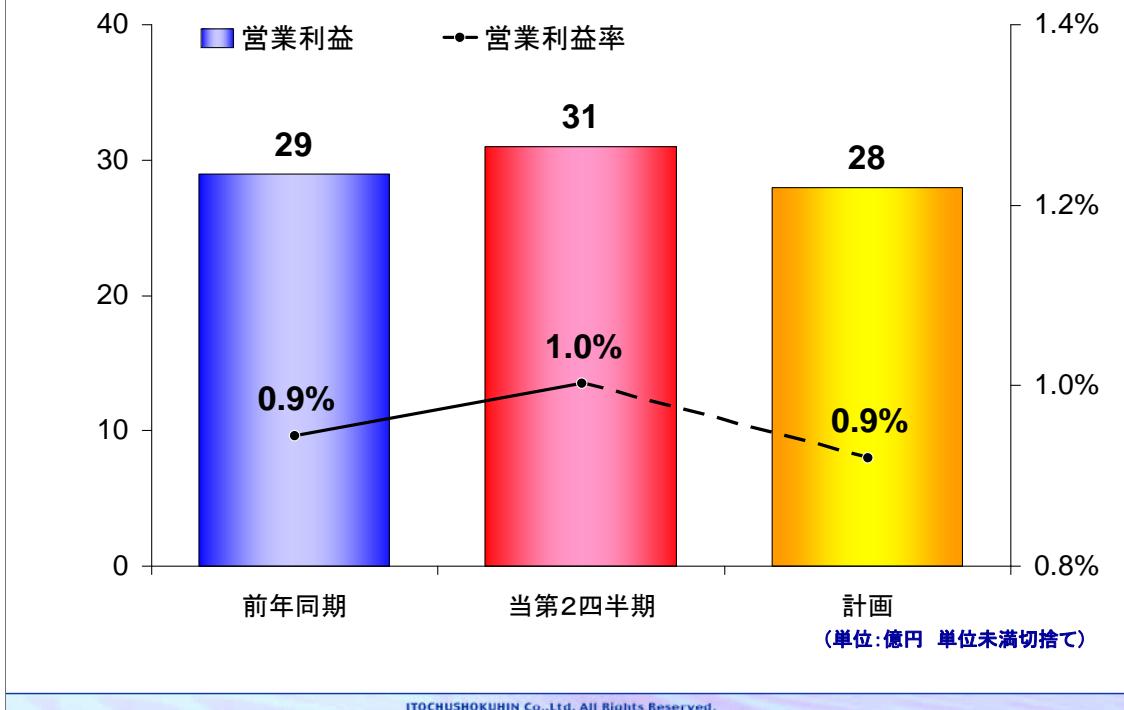
売上総利益は子会社の連結除外による減益要因がありましたが、既存取引拡大、物流収入手数料増加により、前年同期比+1.2億円の増益となりました。

【販売費及び一般管理費】



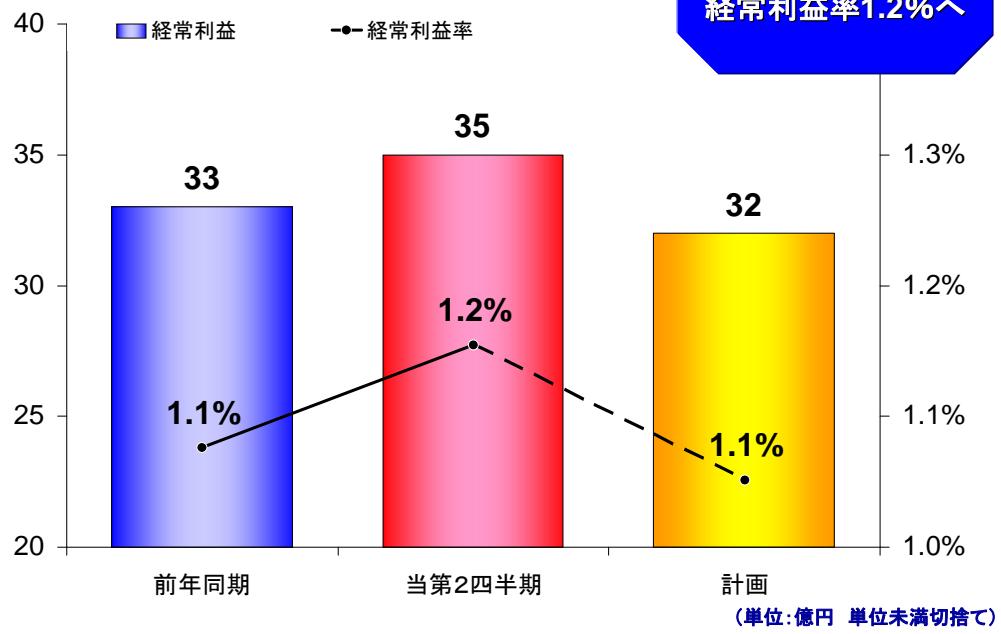
販売費及び一般管理費につきましては、前年同期と比較し、震災の影響による物流関連費用の増加はありましたが、1億円の減少となりました。販売管理費率につきましては、9.4%から9.2%となりました。

【営業利益】



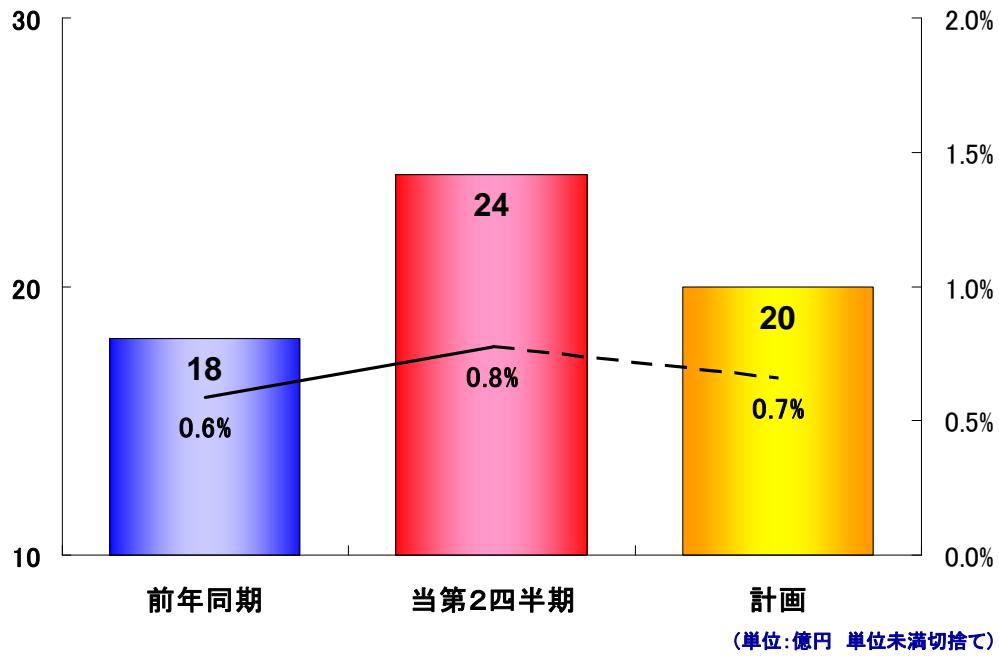
営業利益は、震災の影響により物流関連費用の増加があったものの、
売上高増による売上総利益の増加により、前年同期比+2.2億円(107.6%)となり、
営業利益は31億円となりました。
また、営業利益率は、前年同期から0.1%改善し、1.0%となりました。

【経常利益】



経常利益は、営業利益の増加に加え、持分法適用会社の改善により、
前年同期比較8.7%(2億88百万円)増加の35億円を達成いたしました。

【四半期純利益】



四半期純利益は、経常増益に加えて、投資有価証券の売却等により特別損益もプラスとなったため
四半期純利益は前年同期比6.1億円増加の**24**億円で着地いたしました。

【資産、負債及び純資産の状況】

【 資産の部 】 【 負債・純資産の部 】

1,653 1,806 1,653 1,806

流動資産

1,153

流動資産

1,306

1,653

負債

1,079

1,806

負債

1,208

固定資産

500

→ 固定資産

499

純資産

573

純資産

597

11年3月末

11年9月末

11年3月末

11年9月末

(単位:億円 単位未満切捨て)

ITOCHUSHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.

総資産、負債及び純資産は、

前期末と比較し季節変動要因により売上債権および仕入債務が増加いたしました。

純資産は、597億71百万円となり、前期末と比べ23億87百万円の増加となりました。

これは、利益剰余金が20億7百万円増加したことによるものです。

【キャッシュ・フローの状況】

	当期	主な要因
現金及び現金同等物の期首残高	228	
営業活動によるキャッシュ・フロー	52	税金等調整前四半期純利益 季節変動要因による仕入債務の増加
投資活動によるキャッシュ・フロー	6	投資有価証券売却
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲4	配当金支払

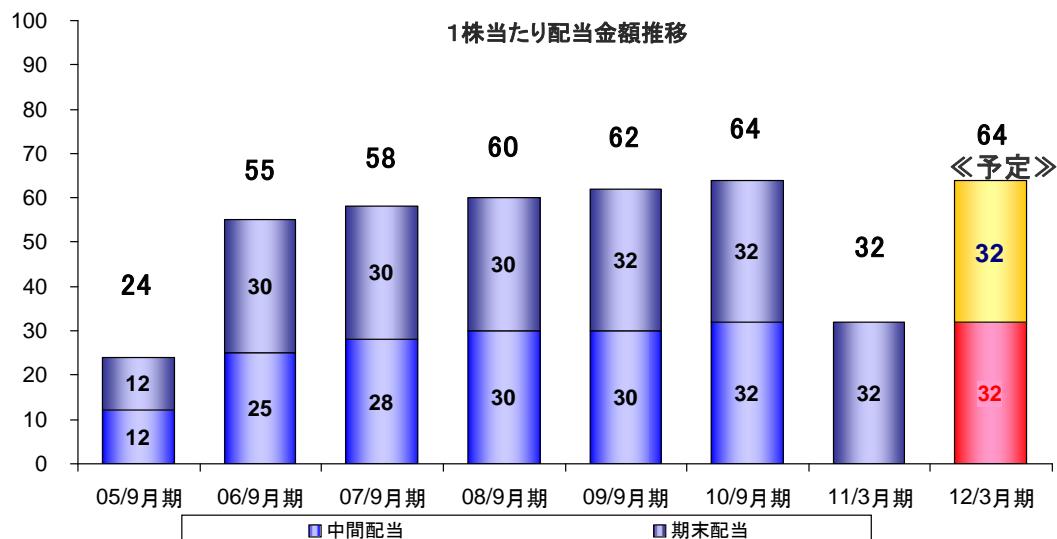
現金及び現金同等物の四期末残高	283
-----------------	-----

(単位:億円 単位未満切捨て)

ITOCHUSHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.

キャッシュ・フローは、営業活動、投資活動、財務活動による結果、
283億円の期末残高となっております。

【株主還元(配当)】



ITOCHUSHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.

当第2四半期の配当金については、公表しておりますように32円を予定しております。

2012年3月期 通期の見通しと取組み

ITOCHU SHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.

取り組みと通期の見通しについてご説明致します。

【今後の当社を取り巻く環境】



- ✓ 海外の金融不安を背景に円高や株安が進行
- ✓ 緩やかなデフレの継続
- ✓ 生活防衛意識の高まりから消費マインド低迷

当社を取り巻く経営環境は不透明感が続く

ITOCHUSHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.

このような状況から、当社を取り巻く経営環境は不透明感が続いております。

【2012年3月期連結業績予想】

	2012年3月期 連結業績計画	11/4-11/9 実績	進捗率(%)
売上高	5,955	3,116	52.3
営業利益	64	31	48.8
経常利益	72	35	50.0
四半期純利益	43	24	56.3

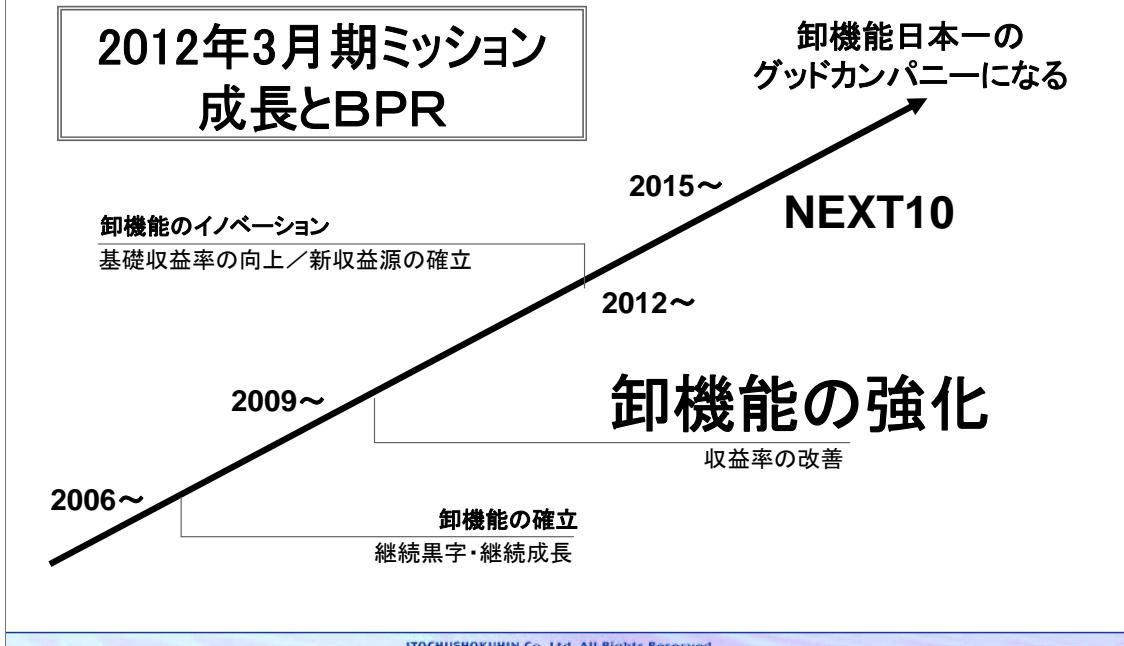
(単位:億円 単位未満切捨て)

ITOCHUSHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.

今期の業績の進捗率は、

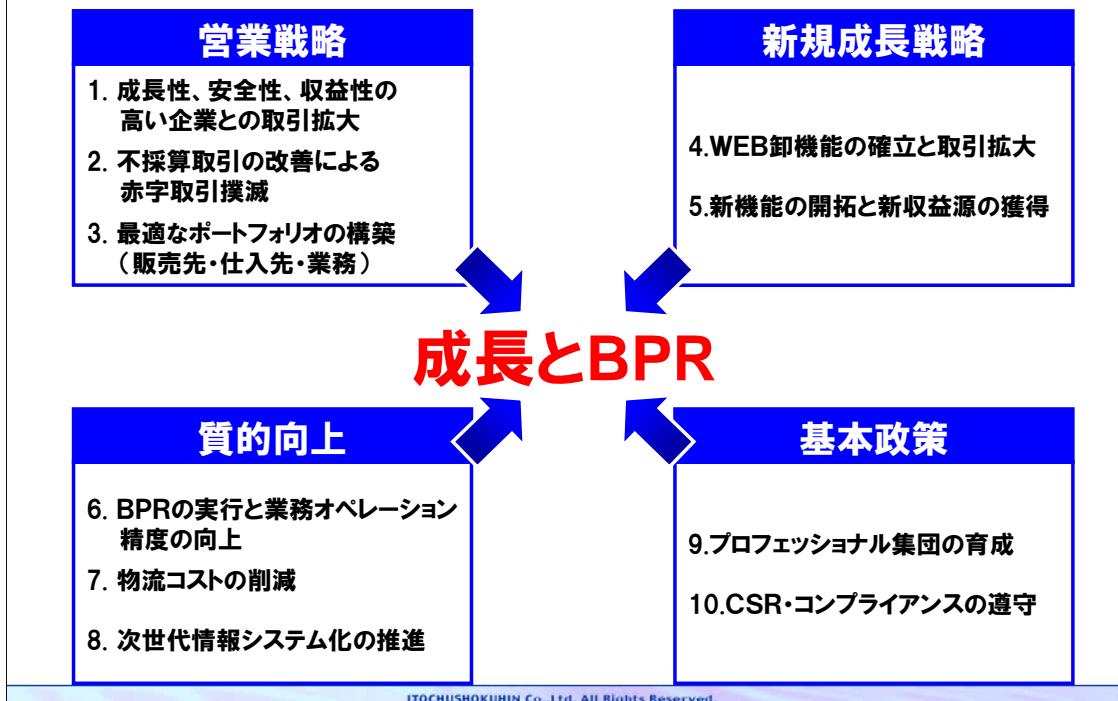
売上高52.3%、営業利益48.8%、経常利益50.0%、四半期純利益56.3%となっております。

【NEXT10】



2015年の創業130年に向けて当社は、2005年11月にNEXT10というテーマで
「中期経営計画」を策定し、「卸機能日本一のグッドカンパニー」を目標としています。
今期は第2ステージ「卸機能の強化」をテーマに、「成長とBPR」をミッションとしております。

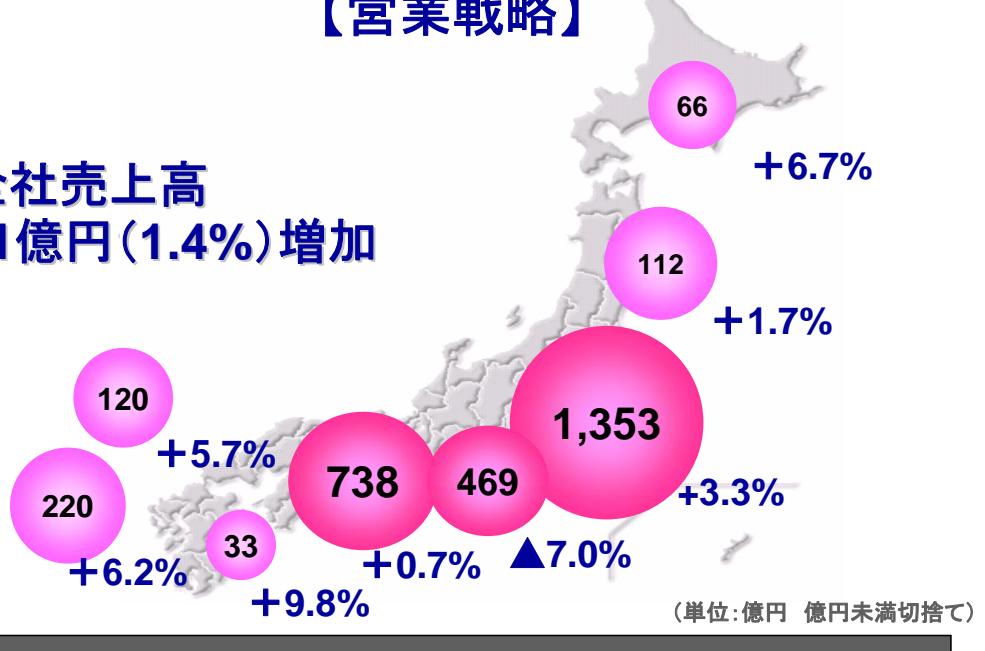
【2012年3月期 主な取組み】



「営業戦略」、「新規成長戦略」、「質的向上」、「基本政策」の4つについて引き続き実行していきます。
主な取り組み内容の説明をさせて頂きます。

【営業戦略】

全社売上高
41億円(1.4%)増加

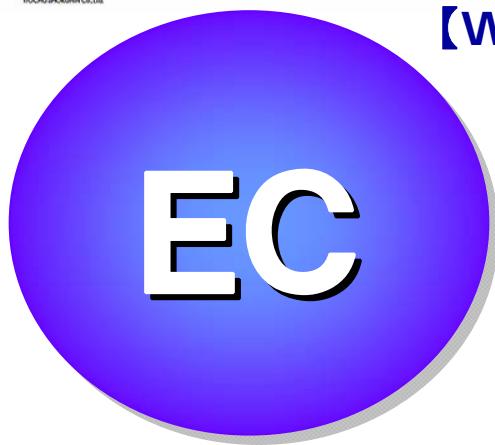


都市圏を強化

ITOCHUSHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.

大きなマーケットである関東、東海、関西に注力し、
3大都市圏での売上高は全体の82.2%を占めております。
なお、東海エリア減少の要因は、子会社の連結除外(▲36.7億円)によるものです。

【WEB】



※EC:e-commerce 電子商取引

※SNS:Social Networking Service 人と人とのつながりをサポートするコミュニティ型webサイト



ITOCHUSHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.

WEB関連では、EC分野・コミュニケーション分野の二つに取り組んでいます。

【EC】

大手ECモールとのBtoB「WEB卸サイト」、BtoCの「ギフトサイト」が稼動しており、現在約200社の通販・ネット販売業者と取引しております。

また、BtoCサイトの「食べモール」では職域を中心に53企業、24万人の会員を集めています。

【SNS】

「新製品データブック」、「みんプロ」や「贈録」などのコミュニティ分野を新設のソーシャルネットワーク推進室に移管しました。

【POSA型ギフトカード】



ギフトカード

交換



ITOCHU SHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.

POSA型ギフトカードを使った事業を7月スタートいたしました。

現在、大手チェーン小売業で販売を開始しております。

取り扱い店舗の拡大、ギフトカード種類を拡大し、

サプライヤー、リテラー、生活者へ新たな価値を提供して市場創造を進めています。

【商品開発】

26ブランド
150アイテム



商品開発につきましては、現在26ブランド、約150アイテムを品揃えしております。
オリジナル商品全体で今期20億円の売上を計画しています。

ISC 伊藤忠食品株式会社

本資料は2012年3月期 第2四半期決算の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また本資料掲載の事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更することがあります。

本資料は、2011年11月10日現在のデータに基づき作成しております。

URL <http://www.itochu-shokuhin.com/>

ITOCHUSHOKUHIN Co.,Ltd. All Rights Reserved.